### プログラム情報

【表紙】

【公表書類】

【公表日】

【発行者の名称】

【代表者の役職氏名】

【本店の所在の場所】

【電話番号】

【事務連絡者氏名】

【有価証券の種類】

【発行予定期間】

【発行残高の上限】

【公表されるホームページのアドレス】

【有価証券報告書又は発行者情報の提出状況】

【投資者に対する注意事項】

プログラム情報 2023年1月25日 ヤンマーホールディングス株式会社 代表取締役社長 山岡 健人 大阪府大阪市北区茶屋町1-32 06-6376-6215 取締役財務部長 大川 雅也 社債 2023年2月1日から2024年1月31日まで 40,000百万円 https://www.jpx.co.jp/equities/products/ tpbm/announcement/index.html 該当事項はありません

- 1 TOKYO PRO—BOND Marketは、特定投資家等を対象とした市場であり、その上場債券は、高い投資リスクを含んでいる場合があります。投資者は、TOKYO PRO—BOND Marketの上場債券の発行者に適用される上場適格性要件及び適時開示基準並びに市場価格の変動に関するリスクに留意し、自らの責任で投資を行う必要があります。また、投資者は、プログラム情報により公表された情報を慎重に検討した上で投資判断を行う必要があります。
- 2 プログラム情報を公表した発行者のその公表の時における役員(金融商品取引法(以下「法」という。)第21条第1項に規定する役員(取締役、会計参与、監査役若しくは執行役又はこれらに準ずる者)をいう。以下この項において同じ。)は、プログラム情報のうち重要な事項について虚偽の情報があり、又は公表すべき重要な事項若しくは誤解を生じさせないために必要な重要な事実に関する情報が欠けていたときは、法第27条の33において準用する法第21条第1項第1号及び法第27条の34において準用する同法第22条の規定に基づき、当該有価証券を取得した者に対し、情報が虚偽であり又は欠けていることにより生じた損害を賠償する責任を負います。ただし、当該有価証券を取得した者がその取得の申込みの際に、情報が虚偽であり、又は欠けていることを知っていたときは、この限りではありません。また、当該役員は、情報が虚偽であり又は欠けていることを知らず、かつ、相当な注意を用いたにもかかわらず知ることができなかったことを証明したときは、上記賠償責任を負いません。
- 3 TOKYO PRO—BOND Marketにおける取引所規則の枠組みは、基本的な部分において日本の一般的な取引所金融商品市場に適用される取引所規則の枠組みと異なっています。投資者は、東京証券取引所のホームページ等に掲載されるTOKYO PRO—BOND Marketに係る諸規則に留意する必要があります。
- 4 東京証券取引所は、プログラム情報の内容(プログラム情報に虚偽の情報があるか否か、又は公表すべき事項若しくは誤解を生じさせないために必要な重要な事実に関する情報が欠けているか否かという点を含みますが、これらに限られません。)について、何らの表明又は保証等をしておらず、損害賠償責任その他の一切の責任を負いません。

- 5 このプログラム情報公表日時点では新型コロナウイルス感染拡大の収束時期が不透明であり、今後の 感染拡大の状況やその影響の長期化等により、当社の事業活動への制限又は当社顧客の設備投資意欲の 減退による需要減少等の影響が発生する場合には、当社の2023年3月期の連結の経営成績及び財政状況 に影響を及ぼす可能性があります。
- 6 このプログラム情報(法第3条各号に掲げる有価証券に係るものを除く。)は、証券情報等の提供又 は公表に関する内閣府令第2条第1項第1号に規定する特定取引所規則において定める情報として、特 定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例(以下「特例」という。)第206条第2項の規定に 基づき本様式に掲げる事項に関する情報が記載された場合には、法第27条の31第1項に規定する特 定証券情報を構成するものです。
- 7 このプログラムについて、当社は株式会社日本格付研究所(以下「JCR」という。)からBBB+ (トリプルBプラス)の信用格付を2023年1月25日付で取得しています。

JCRの信用格付は、格付対象となる債務について約定どおり履行される確実性の程度を、等級をもって示すものです。

JCRの信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではありません。また、JCRの信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではありません。JCRの信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれません。

JCRの信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動します。また、JCRの信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体及び正確で信頼すべき情報源から入手したものでありますが、当該情報には、人為的、機械的又はその他の理由により誤りが存在する可能性があります。

このプログラムに関してJCRが公表する情報へのリンク先は、JCRのホームページ(https://www.jcr.co.jp/)の「ニュースリリース」右端「一覧を見る」をクリックして表示される「ニュースリリース」(https://www.jcr.co.jp/release/)に掲載されています。なお、システム障害等何らかの事情により情報を入手することができない可能性があります。その場合の連絡先は以下のとおりです。

JCR:電話番号 03-3544-7013

8 このプログラムに基づき発行される社債について、予定している振替機関は下記の通りです。

名称:株式会社証券保管振替機構

住所:東京都中央区日本橋兜町7番1号

# 第一部【証券情報】

# 第1【特定投資家向け取得勧誘の要項】

# 1【新規発行社債】

[ 7] 75元 [ 7] 工具 [						
銘柄	ヤンマーホールディングス株式会社無担保社債 (社債間限定同順位特約付・特定投資家限定)					
記名・無記名の別	(性頂面)及西原區的亦用 " 有足汉員多數定)					
券面総額又は振替社債の総額(円)	未定					
各社債の金額(円)	未定 (ただし、1億円を下回らないものとする。)					
発行価額の総額(円)	未定					
発行価格(円)	未定					
利率 (%)	未定					
利払日	未定					
71114 H	1. 利息支払の方法及び期限					
	未定					
利息支払の方法	2. 利息の支払場所					
	別記「(注) 13. 元利金の支払」記載のとおり。					
	未定					
	1. 償還金額					
	未定					
MANUE OF LOVE	2. 償還の方法及び期限					
償還の方法	未定					
	3. 償還元金の支払場所					
	別記「(注)13. 元利金の支払」記載のとおり。					
特定投資家向け取得勧誘の方法	特定投資家私募					
申込証拠金(円)	未定					
申込期間	未定					
申込取扱場所	未定					
払込期日	未定					
振替機関	株式会社証券保管振替機構					
加州城民	東京都中央区日本橋兜町7番1号					
	このプログラムに基づき発行される社債(以下「本社債」と					
担保	いう。)には担保及び保証は付されておらず、また本社債の					
	ために特に留保されている資産はない。					
	当社は、当社が国内で既に発行した、又は当社が国内で今後					
	発行する他の無担保社債(ただし、別記「財務上の特約(そ					
   財務上の特約(担保提供制限)	の他の条項)」欄で定義する担付切換条項が特約されている					
7/4 3/3 == 2   14 //4 (3 = 1/4 //2 )	無担保社債を除く。)に担保権を設定する場合には、本社債					
	にも担保付社債信託法に基づき、同順位の担保権を設定す					
	5.					
	本社債には担付切換条項等その他の財務上の特約は付されて					
	いない。担付切換条項とは、純資産額維持条項等当社の財務					
財務上の特約(その他の条項)	指標に一定の事由が生じた場合に期限の利益を喪失する旨の					
	特約を解除するために担保権を設定する旨の特約又は当社が					
	自らいつでも担保権を設定することができる旨の特約をい					
	う。					
   格付に関する情報	別記「(注)1.信用格付業者から提供され、若しくは閲覧					
19141-1047 @ 11110	に供される予定の信用格付」記載のとおり。					

(注)

- 1. 信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供される予定の信用格付本社債について、JCRから信用格付を取得する予定である。
- 2. 社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用

本社債は、その全部について社債、株式等の振替に関する法律(以下「社債等振替法」という。)第66条第2号の定めに従い社債等振替法の規定の適用を受けることとする旨を定めた 社債であり、社債等振替法第67条第2項に定める場合を除き、社債券を発行することができない。

3. 社債管理者の不設置

本社債は、会社法第702条ただし書の要件を充たすものであり、社債管理者は設置されていない。

4. 財務代理人、発行代理人及び支払代理人

株式会社みずほ銀行

なお、財務代理人を変更する場合、当社は事前にその旨を本(注) 9 に定める方法により本社債権者に通知する。

5. 期限の利益喪失に関する特約

当社は、次の各場合に該当したときは、直ちに本社債について期限の利益を失う。

- (1) 当社が別記「利息支払の方法」欄第1項又は別記「償還の方法」欄第2項の規定に違背したとき。
- (2) 当社が別記「財務上の特約(担保提供制限)」欄の規定に違背したとき。
- (3) 当社が本社債以外の社債について期限の利益を喪失し、又は期限が到来してもその弁済をすることができないとき。
- (4) 当社が社債を除く借入金債務について期限の利益を喪失したとき、もしくは当社以外の社 債又はその他の借入金債務に対して当社が行った保証債務について履行義務が発生したに もかかわらず、その履行をすることができないとき。ただし、当該債務の合計額(邦貨換 算後)が5億円を超えない場合は、この限りではない。
- (5) 当社が、破産手続開始、民事再生手続開始もしくは会社更生手続開始の申立てをし、又は 取締役会において解散(合併の場合を除く。)の決議を行ったとき。
- (6) 当社が、破産手続開始、民事再生手続開始もしくは会社更生手続開始の決定、又は特別清 算開始の命令を受けたとき。

## 6. 届出の免除等

- (1) 本社債に係る特定投資家向け取得勧誘(法第4条第3項第1号に定める特定投資家向け取得勧誘をいう。)に関し法第4条第1項から第3項までの規定による届出は行われていない。
- (2) 本社債は特定投資家向け有価証券(法第4条第3項に定める特定投資家向け有価証券をいう。以下同じ。)に該当する。
- (3) 本社債を取得しようとする者が本(注)7に規定する事項を遵守することに同意することが本社債の取得の条件となっている。
- (4) 本社債に係る有価証券交付勧誘等(法第4条第2項に定める有価証券交付勧誘等をいう。 以下同じ。)について、法第4条第3項、第5項及び第6項の適用がある。
- (5) 本社債に係る特定証券等情報(法第27条の33に定める特定証券等情報をいう。以下同じ。) は、株式会社東京証券取引所の特例第210条に基づきTOKYO PRO―BOND Marketにより管理されるウェブサイト(https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpbm/announcement/index.html 又はその機能を承継したウェブサイト)への掲載を継続して行う方法により公表されている。
- (6) 本社債の所有者に対し、法第27条の32の規定により発行者等情報(法第27条の34に定める発行者等情報をいう。以下同じ。)の提供又は公表が行われる。

#### 7. 転売制限

本社債は、特定投資家等以外の者に譲渡することはできないものとする。ただし、①当社もしくは当社の特定役員(金融商品取引法第二条に規定する定義に関する内閣府令第11条の2第2項第2号ハに定める特定役員をいう。)もしくはその被支配法人等(同条第4項に定める被支配法人等をいう。ただし、当社を除く。)に対して譲渡する場合、又は②当社の総株主等の議決権(法第29条の4第2項に規定する総株主等の議決権をいう。)の100分の50を超える議決権に係る株式もしくは出資を自己もしくは他人の名義をもって所有する会社に対して譲渡する場合には、本社債を特定投資家等以外の者に譲渡することができる。

#### 8. 告知義務

本社債を法第23条の13第3項に規定する特定投資家向け取得勧誘又は特定投資家向け売付け

勧誘等により譲渡する場合には、下記の事項について、予め又は同時にその勧誘対象者に対 し告知するものとする。

- ①当該特定投資家向け取得勧誘又は当該特定投資家向け売付け勧誘等に関し、法第4条第1項から第3項までの規定による届出が行われていないこと。
- ②本社債が特定投資家向け有価証券に該当し、又は該当することとなること。
- ③当該特定投資家向け取得勧誘又は当該特定投資家向け売付け勧誘等が、特定投資家向け取得勧誘の場合は当社と本社債の取得勧誘に応じて本社債を取得しようとする者(以下「取得者」という。)との間及び当該取得勧誘を行う者と当該取得者との間において、特定投資家向け売付け勧誘等の場合は、本社債の売付け勧誘等を行う者と当該売付け勧誘等に応じて本社債の買付けを行おうとする者との間において、本(注)7に規定する事項を定めた譲渡に係る契約を締結することを取得の条件として行われること。
- ④当該特定投資家向け取得勧誘又は当該特定投資家向け売付け勧誘等に係る有価証券の有価 証券交付勧誘等について、法第4条第3項、第5項及び第6項の適用があること。
- ⑤本社債に係る特定証券等情報及び発行者等情報は、株式会社東京証券取引所の特例第210条及び第217条に基づきTOKYO PRO―BOND Marketにより管理されるウェブサイト (https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpbm/announcement/index.html 又はその機能を承継したウェブサイト) への掲載を継続して行う方法により公表されていること。
- ⑥本社債の所有者に対し、法第27条の32の規定により発行者等情報の提供又は公表が行われること。

### 9. 公告の方法

本社債に関し社債権者に対し公告を行う場合は、法令に別段の定めがあるときを除き、当社 定款所定の電子公告の方法によりこれを行うものとする。ただし、事故その他やむを得ない 事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、当社定款所定の新聞紙並び に東京都及び大阪市において発行する各1種以上の新聞紙(ただし、重複するものがあると きはこれを省略することができる。)によりこれを行う。

#### 10. 社債要項の公示

当社は、その本店に本社債の社債要項の謄本を備え置き、その営業時間中、一般の閲覧に供する。

### 11. 社債要項の変更

- (1) 本社債の社債要項に定められた事項(ただし、本(注) 4を除く。)の変更は、法令に定めがあるときを除き、社債権者集会の決議を要するものとする。ただし、社債権者集会の決議は、裁判所の認可を受けなければ、その効力を生じない。
- (2) 裁判所の認可を受けた前(1)の社債権者集会の決議は、本社債の社債要項と一体をなすものとし、本社債及び本社債と同一の種類(会社法第681条第1号に定める種類をいう。)の社債(以下「本種類の社債」と総称する。)を有するすべての社債権者に対しその効力を有する。

### 12. 社債権者集会に関する事項

- (1) 本種類の社債の社債権者集会は、当社がこれを招集するものとし、社債権者集会の日の3週間前までに社債権者集会を招集する旨及び会社法第719条各号所定の事項を本(注)9に定める方法により公告するものとする。
- (2) 本種類の社債の社債権者集会は、東京都においてこれを行う。
- (3) 本種類の社債の総額(償還済みの額を除く。また、当社が有する本種類の社債の金額の合計額は算入しない。)の10分の1以上にあたる本種類の社債を有する本社債権者は、当社に対し、本種類の社債に関する社債等振替法第86条第3項に定める書面(ただし、社債等振替法第67条第2項に基づき本社債の社債券が発行されている場合は当該社債券。)を当社に提示したうえ、社債権者集会の目的である事項及び招集の理由を記載した書面を当社に提出して本種類の社債の社債権者集会の招集を請求することができる。

#### 13. 元利金の支払

本社債に係る元利金は、社債等振替法及び別記「振替機関」欄記載の振替機関の業務規程その他の規則に従って支払われる。

## 2【社債の引受け及び社債管理の委託】

引受人の氏名又は名称	住所	引受金額 (百万円)	引受けの条件
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	未定	
SMBC日興証券株式 会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	未定	1. 本社債の全額に つき、連帯して 買取引受けを行
ゴールドマン・サック ス証券株式会社	東京都港区六本木六丁目10番1号	未定	う。 2. 本社債の引受手 数料は未定。
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目13番1号	未定	
計	_	未定	_

## 3【新規発行による手取金の使途】

- (1) 【新規発行による手取金の額】 未定
- (2) 【手取金の使途】 長期借入金の返済資金に充当する予定であります。

# 第2【特定投資家向け売付け勧誘等の要項】 該当事項はありません

## 第3【その他の記載事項】

TOKYO PRO-BOND Marketへの上場について

このプログラムに基づき発行される社債は、みずほ証券株式会社、SMBC日興証券株式会社、ゴールドマン・サックス証券株式会社及び野村證券株式会社を元引受契約を締結する予定の金融商品取引業者のうち主たるものとして、TOKYO PRO—BOND Marketへ上場する予定であります。

# 第二部【企業情報】

# 第1【企業の概況】

# 1【主要な経営指標等の推移】

# (1) 連結経営指標等

(1) 医帕胜西扣除守						
回次		第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
決算年月		2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
売上高	(百万円)	766, 176	796, 622	795, 494	782, 368	871, 453
経常利益	(百万円)	17, 322	13, 943	15, 738	31, 778	48, 991
親会社株主に帰属 する当期純利益	(百万円)	10,843	2, 122	913	18, 323	36, 778
包括利益	(百万円)	16, 613	△4, 056	△13, 840	37, 034	53, 875
純資産額	(百万円)	230, 304	223, 764	208, 561	244, 900	298, 688
総資産額	(百万円)	771, 064	800, 095	833, 352	813, 107	871, 283
1株当たり純資産額	(円)	4, 887. 49	4, 736. 95	4, 383. 74	5, 235. 96	6, 407. 12
1株当たり当期純利益	(円)	259. 55	50. 39	21.41	438. 94	881. 57
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	(円)	_	_	_	_	_
自己資本比率	(%)	26.4	24. 7	21.9	26. 9	30.7
自己資本利益率	(%)	5. 5	1.1	0. 5	9. 1	15. 2
株価収益率	(倍)	_	_	_	_	_
営業活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	17,714	20, 941	15, 348	78, 222	29, 195
投資活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	△33, 349	$\triangle 27,599$	$\triangle 47,426$	△29, 201	△18, 487
財務活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	9, 011	9, 944	55, 653	△61, 335	△18, 450
現金及び現金同等物の 期末残高	(百万円)	37, 414	40, 830	62, 767	52, 820	47, 621
従業員数 (外、平均臨時雇用者数)	(名)	19, 648 (3, 937)	20, 286 (4, 132)	20, 727 (4, 041)	20, 744 (3, 252)	20, 572 (3, 533)

<sup>(</sup>注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

<sup>2.</sup> 株価収益率については、当社株式は非上場・非登録であるため記載しておりません。

## (2) 提出会社の経営指標等

回次		第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
決算年月		2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
営業収益	(百万円)	1,905	3, 295	3, 271	19, 496	20, 225
経常利益	(百万円)	854	1, 382	1, 281	4, 226	3, 570
当期純利益	(百万円)	523	1,005	930	4, 997	1, 898
資本金	(百万円)	90	90	90	90	90
発行済株式総数	(千株)	普通株式 20,630 A種類株式 21,065	普通株式 20,630 A種類株式 21,065	普通株式 20,630 A種類株式 21,065	普通株式 20,630 A種類株式 21,065	普通株式 20,630 A種類株式 21,065
純資産額	(百万円)	43, 425	44, 245	45, 031	49, 863	51, 580
総資産額	(百万円)	213, 414	228, 169	301, 636	332, 164	330, 711
1株当たり純資産額	(円)	1, 040. 98	1, 060. 64	1, 079. 48	1, 195. 38	1, 236. 56
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配当額) 普通株式 A種類株式	(円)	3. 95 (-) 4. 95 (-)	2. 95 (-) 3. 95 (-)	2. 95 (-) 3. 95 (-)	3. 95 (-) 4. 95 (-)	3. 95 (-) 4. 95 (-)
1株当たり当期純利益	(円)	12. 05	23. 61	21.82	119. 36	45. 02
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	(円)	_	_	_	_	_
自己資本比率	(%)	20.3	19.4	14.9	15.0	15. 6
自己資本利益率	(%)	1.2	2.3	2. 1	10.0	3. 7
株価収益率	(倍)	1	_	_	_	_
配当性向	(%)	32.8	12.5	13. 5	3. 3	8.8
従業員数 (外、平均臨時雇用者数)	(名)	62 (-)	116 (-)	85 (1)	534 (14)	529 (11)
株主総利回り	(%)	_	_	_	_	_
(比較指標:一)	(%)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
最高株価	(円)	_				_
最低株価	(円)				_	

<sup>(</sup>注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

<sup>2.</sup> 株価収益率、株主総利回り、最高株価、最低株価については、当社株式は非上場・非登録であるため記載しておりません。

### 2 【事業の内容】

当社グループは、当社、子会社122社及び関連会社26社により構成されており、産業用機械、内燃機関及び関連機器の製造・販売を主たる業務としております。

当社グループの事業内容及び当社と主要な関係会社の当該事業における位置づけは次の通りであります。

#### [産業用機械事業]

当社グループは、農業機械、建設機械、常用・非常用発電機、ガスヒートポンプ等の製造・販売を行っております。 農業機械は国内ではヤンマーアグリ㈱等が、海外では洋馬農機(中国)有限公司、YANMAR S. P. CO., LTD. 及びP. T. YANMA

R AGRICULTURAL MACHINERY MANUFACTURING INDONESIA等が製造し販売しております。

また、ヤンマーアグリ㈱が農業機械事業を統括し、国内ではヤンマーアグリジャパン㈱等が、海外ではYANMAR AGRICUL TURAL MACHINERY (KOREA) CO., LTD. 等が当社グループ会社の製品等を販売しております。

建設機械はヤンマー建機㈱が建設機械事業を統括するとともに、国内では同社が、海外ではYANMAR CONSTRUCTION EQUI PMENT EUROPE S.A.S等が製造し販売しております。

発電機・ガスヒートポンプの製造・販売を中核とするエネルギーシステム事業はヤンマーエネルギーシステム㈱が統括しております。

常用・非常用発電機及びガスヒートポンプは、ヤンマーエネルギーシステム製造㈱、ヤンマー発電システム製造㈱が製造し、ヤンマーエネルギーシステム㈱が販売しております。

また、海外ではHIMOINSA, S.L. 等が可搬式発電機等を製造・販売しております。

#### [内燃機関及び関連機器事業]

当社グループは、産業用エンジン並びにこれらの関連機器の製造・販売を行っております。

ヤンマーパワーテクノロジー(㈱は、、㈱神崎高級工機製作所からエンジンの減速機及び歯車を、またヤンマーキャステクノ(㈱及び在外子会社等から原材料を購入し、産業用エンジン並びにこれらの関連機器の製造・販売を行っております。

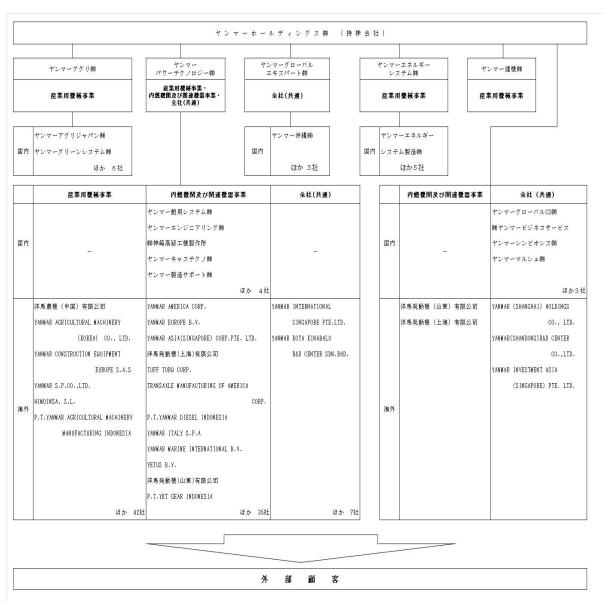
一方、海外ではTUFF TORQ CORP. 及びTRANSAXLE MANUFACTURING OF AMERICA CORP. がトランスミッション及びトランスアクスルを、YANMAR ITALY S.P.A、洋馬発動機(山東)有限公司及びP.T. YANMAR DIESEL INDONESIAが産業用エンジンを製造し販売しております。

また、販売会社としては、国内ではヤンマー舶用システム㈱及びヤンマーエンジニアリング㈱等が、海外ではYANMAR A MERICA CORP.、YANMAR EUROPE B.V.、YANMAR MARINE INTERNATIONAL B.V.、YANMAR ASIA (SINGAPORE) CORP. PTE LTD.、洋馬発動機(上海)有限公司及びVETUS B.V.等が産業用エンジン並びにこれらの関連機器の販売及びメンテナンス業務等を行っております。

また、内燃機関及び関連機器事業で製造されたエンジンは、当社グループの産業用機械事業にも供給しております。

### [事業系統図]

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次の通りであります。



- (注) 1. YANWAR INDIA PRIVATE LIWITEDEK, 2022年5月12日付で、YANWAR ENGINE MANUFACTURING INDIA PRIVATE LIWITEDに吸収合併されております。 2. P.T. YANWAR ACRICULTURAL MACHINERY WANUFACTURING INDOMESIAは、2022年4月1日付で、P.T. YANWAR DIESEL INDOMESIAに吸収合併されております。

# 3 【関係会社の状況】

				34 VL 14-	
名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議の割は有 と が は 割は 有 と が の き 被 き り の り の り り り り り り り り り り り り り り り	関係内容
(親会社)				被所有	
セイレイ興産㈱	大阪市 北区	90	その他	69. 4	役員の兼任等…有 不動産の賃借…有
(連結子会社)				所有	
ヤンマーパワーテクノロ ジー㈱ (注) 1	大阪市 北区	90	内燃機関部品等の製 造・販売	100. 0	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
ヤンマーアグリ(株) (注) 1	岡山市 中区	90	農業機械の製造・販売	100. 0	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
セイレイトータルサービ ス㈱ (注) 1	岡山市 中区	15	製品及び部品の梱 包・出荷・配送業務	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーアグリジャパン (株) (注) 1. 6	大阪市 北区	90	農業機械の販売及び 農業用施設の施工	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーヘリ&アグリ㈱ (注) 1	大阪市 北区	50	防除用無人ヘリコプ ターの販売及び整備 並びに請負防除	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーグリーンシステ ム㈱ (注) 1	大阪市 北区	90	農業用施設の設計・ 施工・サービス業務	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマー舶用システム㈱ (注) 1	兵庫県 伊丹市	90	舶用製品、船舶の販 売	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーマリンインター ナショナルアジア(株) (注) 1	大分県 国東市	90	FRP船及び海洋関連機 器の製造・販売	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有 不動産の賃借…有
ヤンマーエネルギーシス テム㈱ (注) 1	大阪市 北区	90	陸用製品、空調設備 の販売	100. 0	資金の貸付・借入…有
ヤンマーエネルギーシス テム製造㈱ (注) 1	岡山市 東区	90	空調設備、発電機、 コージェネの製造・ 販売	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマー発電システム 製造㈱ (注) 1	福岡県 糟屋郡宇美 町	50	発電機、コージェネ の製造・販売	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマー建機(株) (注) 1	福岡県 筑後市	90	建設機械の製造・販売	100. 0	資金の貸付・借入…有

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議の割は有 次所合被合 (%)	関係内容
(株神崎高級工機製作所 (注) 1	兵庫県 尼崎市	48	内燃機関部品、工作 機械の製造・販売	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
ヤンマーキャステクノ㈱ (注) 1	島根県 松江市	90	鋳鉄・鋳物の製造・ 販売	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーエンジニアリン グ㈱ (注) 1	兵庫県 尼崎市	80	内燃機関関係のサー ビス業務	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマー沖縄㈱ (注) 1	沖縄県 宜野湾市	90	農業機械、建設機 械、舶用製品、陸用 製品、空調設備の販 売	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーマルシェ㈱ (注) 1	兵庫県 伊丹市	30	住宅関連機器販売、 食関連事業	100. 0	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
ヤンマーグローバルエキ スパート㈱(注)1	大阪市 北区	90	間接機能にかかるプロフェッショナルサービス事業及びシェアードサービス事業	100. 0	役員の兼任等…有 不動産の賃借…有 資金の貸付・借入…有
ヤンマー情報システムサ ービス㈱(注) 1	大阪市 淀川区	50	業務システム等の設 計・開発・運営受託	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
㈱ヤンマービジネスサー ビス (注) 1	大阪市 北区	20	諸施設の保守管理・ 警備、給与計算業 務・旅行代理店業務 等の受託	100. 0	資金の貸付・借入…有
ヤンマーグローバルCS ㈱ (注) 1	兵庫県 尼崎市	20	グループの部品販売、在庫管理を含め たアフターサービス の統括	100. 0	資金の貸付・借入…有
ヤンマー製造サポート㈱ (注) 1	滋賀県 長浜市	70	製品及び部品の梱 包・出荷・配送業務	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
ヤンマーシンビオシス(株) (注) 1	大阪市 北区	30	花苗・農産物等の生産・販売、郵便集配・印刷・各種書類管理・清掃等業務の 受託	100. 0	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議の割は有 決所合被合 (%)	関係内容
YANMAR AMERICA CORP. (注) 1	Adairsvill e, Georgia, U.S.A	25,000 千米ドル	農業機械、建設機械、 舶用製品、陸用製品の 販売	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有 債務保証…有
MASTRY ENGINE CENTER LLC, A YANMAR COMPANY (注) 1	St. Petersburg, Florida, U. S. A	1,000 千米ドル	舶用製品、陸用製品の 販売	100. 0 (100. 0)	_
TUFF TORQ CORP. (注) 1	Morristown, Tennessee, U.S.A	4,000 千米ドル	内燃機関部品の製造・ 販売	80. 0 (80. 0)	役員の兼任等…有
TRANSAXLE MANUFACTURING OF AMERICA CORP. (注) 1	Rock Hill, South Carolina, U.S.A	16,805 千米ドル	内燃機関部品の製造・ 販売	52. 9 (52. 9)	役員の兼任等…有
ASV HOLDINGS, INC.	Grand Rapids, Minnesota U.S.A	10 千米ドル	建設機械の製造・販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR EUROPE B.V. (注) 1	Almere, Netherlands	102, 414 千ユーロ	欧州における持株会 社、舶用製品、陸用製 品の販売	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有 債務保証…有
YANMAR MARINE INTERNATIONAL B.V. (注) 1	Almere, Netherlands	89, 100 千ユーロ	舶用製品の販売	100. 0 (100. 0)	_
VETUS B.V. (注) 1	Schiedam, Netherlands	67, 914 千ユーロ	舶用製品の販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR EQUIPMENT IBERICA S.L. (注) 1	Catalonia, Spain	500 千ユーロ	舶用製品の販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR ITALY S.P.A (注) 1	Milano, Italy	5, 423 千ユーロ	ディーゼルエンジンの 製造・販売	100. 0 (100. 0)	_
SMARTGYRO S. R. L.	La Spezia, Italy	18 千ユーロ	舶用ジャイロ式制振装 置の製造、販売	78. 1 (78. 1)	_
YANMAR SVERIGE A.B. (注) 1	Edsberg, Sweden	2,700 千スウェーデ ンクローネ	舶用製品、陸用製品の 販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR NORGE A.S. (注) 1	Skedmokorse t,Norway	4,000 千ノルウェー クローネ	舶用製品、陸用製品の 販売	100. 0 (100. 0)	_
FLEXOFOLD APS	Vejle, Denmark	150 千デンマーク クローネ	舶用プロペラの製造、 販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR FRANCE S. A. S. (注) 1	LA ROCHE SUR YON, France	100 千ユーロ	舶用製品の販売	100. 0 (100. 0)	-
YANMAR CONSTRUCTION EQUIPMENT EUROPE S.A.S (注) 1	Saint Dizier, France	17,000 千ユーロ	建設機械の製造・販売	100. 0 (100. 0)	_

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議の割は有又所 会被合 (%)	関係内容
YANMAR COMPACT GERMANY GMBH	Crailsheim, Germany	25 千ユーロ	建設機械の製造・販売	100. 0 (100. 0)	_
HIMOINSA, S.L. (注) 1	Murcia, Spain	2, 481 千ユーロ	可搬式発電機等の製 造・販売	70. 0 (70. 0)	_
RMB AG (注) 1	Saterland, Germany	3, 000 千ユーロ	コージェネの製造・ 販売	51. 0 (51. 0)	_
YANMAR ENERGY SYSTEM EUROPE GmbH (注) 1	Marl, Germany	152 千ユーロ	空調、冷蔵機器の製造 販売	76. 0 (76. 0)	_
YANMAR TURKEY MAKINE A.S. (注) 1	Izmir City, Republic of Turkey	195,000 千トルコリラ	発電機、農業機械の販 売	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有
YANMAR INDIA PRIVATE LIMITED (注) 1. 4	Haryana, India	320,000 千インド ルピー	農業機械、舶用製品の 販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR ENGINE MANUFACTU RING INDIA PRIVATE LIMITED (注) 1.	Chennai, India	2,000,000 千インド ルピー	ディーゼルエンジンの 製造・販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR ASIA (SINGAPORE) CORP.PTE. LTD. (注) 1	Tuas Lane, Singapore	12, 356	舶用製品、陸用製品の 販売	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
YANMAR INTERNATIONAL SINGAPORE PTE. LTD. (注) 1	Raffles Place, Singapore	179, 948 千米ドル	アジアにおける持株会 社	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
YANMAR INVESTMENT PARTNERSHIP (SINGAPORE) PTE. LTD. (注) 1	Raffles Place, Singapore	225, 918 千米ドル	INTERNATIONAL TRACTO RS LTD. への出資を目 的とした持株会社	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有
YANMAR INVESTMENT ASIA(SINGAPORE) PTE. LTD. (注) 1	Raffles Place, Singapore	98, 252 千米ドル	洋馬 (上海) 投資有限 公司への出資を目的と した持株会社	100. 0	役員の兼任等…有
YANMAR KOTA KINABALU R&D CENTER SDN. BHD. (注) 1	Sabah, Malaysia	17, 162 千マレーシア リンギット	バイオディーゼル燃料 利用のためのエンジン 技術開発	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR CAPITAL (THAILAND) CO.,LTD. (注) 1	Bangkok, Thailand	500,000 千タイバーツ	農業機械に係る販売金 融業務	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有
YANMAR S. P. CO., LTD. (注) 1	Bangkok, Thailand	400,000 千タイバーツ	農業機械の製造・販売、建設機械の販売	90. 0 (90. 0)	_

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有は被所 有割的 (%)	関係内容
P.T.YANMAR DIESEL INDONESIA (注) 1	Jawa Barat, Indonesia	2, 822, 000 千インドネシ アルピア	ディーゼルエンジンの 製造・販売、農業機械 の販売	77. 0 (77. 0)	_
P.T.YKT GEAR INDONESIA (注) 1	Jawa Barat, Indonesia	12, 220 千米ドル	内燃機関部品の製造・ 販売	90. 0 (90. 0)	_
PT. YANMAR INDONESIA (注) 1	Jawa Barat, Indonesia	80,520 千米ドル	鋳鉄・鋳物の製造・販 売	99. 5 (99. 5)	_
P.T.YANMAR AGRICULTURAL MACHINERY MANUFACTURING INDONESIA (注) 1.5	Jakarta, Indonesia	954, 500 千インドネシ アルピア	農業機械の製造・販売	73. 5 (73. 5)	_
YANMAR PHILIPPINES CORPORATION (注) 1	Pasig City, Philippine s	120,000 千フィリピン ペソ	農業機械の販売	60. 0 (60. 0)	債務保証…有
YANMAR AGRICULTURAL MACHINERY VIETNAM CO., LTD. (注) 1	Heme, Vietnam	106, 056, 000 千ベトナム ドン	農業機械の販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR BOAT MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD. (注) 1	Binh Dinh, Vietnam	44, 110, 000 千ベトナム ドン	FRP船及び海洋関連機 器の製造・販売	100. 0 (100. 0)	_
YANMAR MYANMAR CO., LTD. (注) 1	Yangon, Myanmar	6,000 千米ドル	農業機械の販売	60. 0 (60. 0)	_
YANMAR ENERGY SYSTEMS CANADA, INC. (注) 1	Ontario, Canada	300 千カナダドル	空調設備、発電機、コ ージェネの販売	100. 0 (100. 0)	_
GETMYBOAT, INC.	San Francisco, U.S.A	9 千米ドル	プレジャーボート・マ リンプレジャーのシェ アリングサービス	82. 0 (82. 0)	_
STORM GROUP B.V.	Eindhoven, Netherland	0 千ユーロ	バッテリーシステムの 製造・販売	55. 0 (55. 0)	_
ELEO TECHNOLOGIES B.V.	Helmond, Netherland	0 千ユーロ	STORM GROUP B.V.への 出資を目的とした持株 会社	55. 0 (55. 0)	_
洋馬農機 (中国)有限公司 (注) 1	中華人民 共和国 江蘇省	127, 747 千中国元	農業機械の製造・販売	93. 5 (93. 5)	_

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 又は被所 有割合 (%)	関係内容
洋馬発動機(上海) 有限公司 (注) 1	中華人民 共和国上海 外高橋保税 区	161, 931 千中国元	舶用製品、陸用製品、 建設機械、空調設備の 販売	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有
洋馬発動機(山東) 有限公司 (注) 1	中華人民 共和国 山東省	491, 388 千中国元	ディーゼルエンジンの 製造・販売	100. 0 (100. 0)	_
洋馬工程(香港) 有限公司 (注)1	中華人民 共和国 香港湾仔	9	内燃機関関係の サービス業務	100. 0 (100. 0)	資金の貸付・借入…有
洋馬 (上海) 投資有限公司 (注) 1	中華人民 共和国上海 外高橋保税 区	291, 002 千中国元	グループファイナンス 業務	100. 0 (100. 0)	役員の兼任等…有
YANMAR AGRICULTURAL MAC HINERY (KOREA) CO., LTD. (注) 1	韓国 全羅北道 益山市	10,500,000 千韓国 ウォン	農業機械の販売	100. 0 (100. 0)	債務保証…有
YANMAR DO BRASIL, S.A. (注) 1	Sao Paulo, Brasil	9, 428 千ブラジル レアル	陸用製品の販売	99. 2 (99. 2)	資金の貸付・借入…有
YANMAR SOUTH AMERICA IN DUSTRIA DE MAQUINAS LTDA. (注) 1	Sao Paulo, Brasil	68, 416 千ブラジル レアル	ディーゼルエンジンの 製造・販売、農業機 械、舶用製品、陸用製 品の販売	100. 0 (100. 0)	_
その他39社					
(持分法適用関連会社)					
㈱セレッソ大阪	大阪市 東住吉区	485	サッカー等のスポーツ の興行、スポーツ用品 の販売等	16. 5 (16. 5)	債務保証等…有
ニューデルタ工業㈱	静岡県 三島市	10	農業機械の製造・販売	30. 0 (30. 0)	_
㈱エネ・ビジョン	名古屋市 千種区	92	コージェネの販売	26. 1 (26. 1)	資金の貸付・借入…有
INTERNATIONAL TRACTORS LTD.	Punjab, India	55, 212 千インド ルピー	農業機械の製造・販売	30. 4 (30. 4)	役員の兼任等…有
ヤンマークレジットサー ビス㈱	大阪市 北区	90	割賦債権買取、車両機 器等のリース	40.0	役員の兼任等…有 資金の貸付・借入…有
その他2社					
(33.)	出してわりま		1	l	1

- (注) 1. 特定子会社に該当しております。
  - 2. 有価証券報告書を提出している会社はありません。
  - 3. 議決権に対する所有割合の()内は、間接所有割合で内数であります。

- 4. YANMAR INDIA PRIVATE LIMITEDは、2022年5月12日付で、YANMAR ENGINE MANUFACTURING INDIA PRIVATE LIM ITEDに吸収合併されております。
- 5. P.T. YANMAR AGRICULTURAL MACHINERY MANUFACTURING INDONESIAは、2022年4月1日付で、P.T. YANMAR DIESE L INDONESIAに吸収合併されております。
- 6. ヤンマーアグリジャパン(㈱については、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等

(1) 売上高 162,544百万円 (2) 経常利益 2,609百万円 (3) 当期純利益 1,645百万円 (4) 純資産額 17,750百万円 (5) 総資産額 82,649百万円

# 第2【経理の状況】

# 【連結財務諸表等】

# (1) 【連結財務諸表】

①【連結貸借対照表】

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	(単位:百万円 当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53, 159	47, 966
受取手形及び売掛金	188, 440	_
受取手形、売掛金及び契約資産	_	191, 212
電子記録債権	5, 820	7, 360
リース債権及びリース投資資産	12, 520	_
棚卸資產	184, 400	224, 438
その他	33, 245	31, 652
貸倒引当金	△5, 898	△5, 037
流動資産合計	471, 689	497, 593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	189, 820	197, 753
減価償却累計額	△114 <b>,</b> 708	△120, 766
建物及び構築物(純額)	75, 111	76, 987
機械装置及び運搬具	202, 484	209, 215
減価償却累計額	$\triangle 153, 290$	△158, 759
機械装置及び運搬具(純額)	49, 194	50, 455
工具器具備品	99, 270	99, 103
減価償却累計額	△87, 084	△88, 907
工具器具備品(純額)	12, 185	10, 196
土地	84, 897	84, 436
リース資産	1, 527	6, 987
減価償却累計額	△1, 318	△3, 384
リース資産(純額)	209	3, 603
使用権資産	6, 330	7, 266
減価償却累計額	△2, 347	$\triangle 2,829$
使用権資産(純額)	3, 983	4, 437
建設仮勘定	10, 155	9, 227
有形固定資産合計	235, 737	239, 343
無形固定資產		239, 343
無が回足員座 のれん	4 711	22 006
その他	4, 711 13, 069	22, 086
無形固定資産合計		11, 530
	17, 781	33, 616
投資その他の資産	44.000	10, 150
投資有価証券	14, 328	13, 452
関係会社株式	39, 659	46, 935
長期貸付金	1, 378	1, 321
繰延税金資産	25, 924	29, 777
その他	6, 969	9, 799
貸倒引当金	△360	△556
投資その他の資産合計	87, 899	100, 730
固定資産合計	341, 417	373, 690
資産合計	813, 107	871, 283

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	(単位:百万円) 当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	138, 137	156, 796
電子記録債務	25, 569	27, 980
短期借入金	52, 433	63, 932
1年内返済予定の長期借入金	47, 733	50, 967
コマーシャル・ペーパー	16, 000	_
リース債務	4, 141	2, 163
未払金及び未払費用	43, 556	37, 281
未払法人税等	3, 761	7, 695
賞与引当金	7, 125	7, 746
役員賞与引当金	151	201
受注損失引当金	559	503
製品保証引当金	13, 210	12, 594
その他	22, 378	20, 469
流動負債合計	374, 757	388, 334
固定負債		
長期借入金	134, 237	113, 024
長期未払金	9, 282	69
社債	5, 000	18, 400
リース債務	2, 046	4, 591
繰延税金負債	329	366
再評価に係る繰延税金負債	8, 662	8, 662
役員退職慰労引当金	1, 003	1, 231
退職給付に係る負債	26, 721	28, 181
資産除去債務	2, 258	2, 204
その他	3, 908	7, 528
固定負債合計	193, 448	184, 259
負債合計	568, 206	572, 594
純資産の部		
株主資本		
資本金	90	90
資本剰余金	40, 520	37, 115
利益剰余金	160, 446	197, 452
株主資本合計	201, 057	234, 658
その他の包括利益累計額		,
その他有価証券評価差額金	5, 936	5, 068
土地再評価差額金	15, 940	15, 940
為替換算調整勘定	$\triangle 7,498$	8, 062
退職給付に係る調整累計額	2, 904	3, 443
その他の包括利益累計額合計	17, 282	32, 514
非支配株主持分	26, 560	31, 516
純資産合計	244, 900	298, 688
負債純資産合計	813, 107	871, 283
只以此具任日日	013, 107	011, 203

## ②【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】

		(単位:白万円
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
	782, 368	871, 453
売上原価	578, 605	642, 326
売上総利益	203, 763	229, 127
販売費及び一般管理費	182, 119	192, 910
営業利益	21,644	36, 217
営業外収益		
受取利息	868	546
受取配当金	323	380
固定資産賃貸収入	1, 254	1, 463
為替差益	4, 675	7, 522
持分法による投資利益	4,820	4, 078
その他	2,718	2, 648
営業外収益合計	14, 660	16, 641
営業外費用		
支払利息	2, 360	2,007
債権譲渡損	228	496
その他	1, 938	1, 362
営業外費用合計	4, 526	3, 866
経常利益	31, 778	48, 991
特別利益		
固定資産売却益	243	225
段階取得による差益	_	1, 932
その他	217	243
特別利益合計	461	2, 401
特別損失		
固定資産処分損	793	603
減損損失	2, 889	661
支払補償金	1,658	_
市場対策費	1, 025	1,003
その他	423	474
特別損失合計	6, 790	2, 743
税金等調整前当期純利益	25, 449	48, 648
法人税、住民税及び事業税	9, 189	15, 174
法人税等調整額	$\triangle 3,414$	$\triangle 4, 124$
法人税等合計	5, 775	11,049
当期純利益 (内訳)	19, 674	37, 599
親会社株主に帰属する当期純利益	18, 323	36, 778
非支配株主に帰属する当期純利益	1, 350	820

		(十四・日/91)
	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5, 022	△ 868
土地再評価差額金	_	_
為替換算調整勘定	7, 295	13,675
退職給付に係る調整額	3, 537	555
持分法適用会社に対する持分相当額	1,505	2, 914
その他の包括利益合計	17, 360	16, 276
包括利益	37, 034	53, 875
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	35, 469	52,010
非支配株主に係る包括利益	1, 564	1, 865

# ③【連結株主資本等変動計算書】

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	(単位: 日カ円) 株主資本							
-	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計				
当期首残高	90	40, 219	142, 360	182, 669				
超インフレの影響			△70	△70				
超インフレの影響を反映した 当期首残高	90	40, 219	142, 289	182, 598				
当期変動額								
剰余金の配当			△144	△144				
連結範囲の変更		△39	△22	△61				
親会社株主に帰属する 当期純利益			18, 323	18, 323				
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		19		19				
非支配株主に係る売建プッ トオプション負債		321		321				
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)								
当期変動額合計	_	301	18, 157	18, 458				
当期末残高	90	40, 520	160, 446	201, 057				

		そ(	の他の包括利益累	計額		非支配	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	株主持分	
当期首残高	919	15, 940	△16, 095	△628	136	25, 756	208, 561
超インフレの影響							△70
超インフレの影響を反映した 当期首残高	919	15, 940	△16, 095	△628	136	25, 756	208, 491
当期変動額							
剰余金の配当							△144
連結範囲の変更							△61
親会社株主に帰属する 当期純利益							18, 323
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動							19
非支配株主に係る売建プッ トオプション負債							321
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	5, 016		8, 596	3, 532	17, 146	804	17, 950
当期変動額合計	5, 016		8, 596	3, 532	17, 146	804	36, 409
当期末残高	5, 936	15, 940	△7, 498	2, 904	17, 282	26, 560	244, 900

# 当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計			
当期首残高	90	40, 520	160, 446	201, 057			
超インフレの影響			182	182			
会計方針の変更による累積的 影響額			229	229			
超インフレの影響及び会計方針 の変更を反映した当期首残高	90	40, 520	160, 858	201, 468			
当期変動額							
剰余金の配当			△185	△185			
連結範囲の変更			0	0			
親会社株主に帰属する 当期純利益			36, 778	36, 778			
非支配株主との取引に係る親 会社の持分変動		△907		△907			
非支配株主に係る売建プット オプション負債		△2, 497		△2, 497			
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)							
当期変動額合計	-	△3, 404	36, 594	33, 189			
当期末残高	90	37, 115	197, 452	234, 658			

	の他の包括利益界	<b>尽計額</b>		非支配			
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	株主持分	純資産合計
当期首残高	5, 936	15, 940	△7, 498	2, 904	17, 282	26, 560	244, 900
超インフレの影響							182
会計方針の変更による累積的 影響額							229
超インフレの影響及び会計方針 の変更を反映した当期首残高	5, 936	15, 940	△7, 498	2, 904	17, 282	26, 560	245, 311
当期変動額							
剰余金の配当							△185
連結範囲の変更							0
親会社株主に帰属する 当期純利益							36, 778
非支配株主との取引に係る親 会社の持分変動							△907
非支配株主に係る売建プット オプション負債							△2, 497
株主資本以外の項目の当期変 動額(純額)	△868		15, 561	538	15, 231	4, 955	20, 187
当期変動額合計	△868	_	15, 561	538	15, 231	4, 955	53, 376
当期末残高	5, 068	15, 940	8, 062	3, 443	32, 514	31, 516	298, 688

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	25, 449	48, 648
減価償却費	25, 254	24, 948
のれん償却額	1, 216	647
減損損失	2, 889	661
固定資産処分損	793	603
固定資産売却益	$\triangle 243$	△225
社債発行費	_	71
貸倒引当金の増減額 (減少:△)	△778	△816
賞与引当金の増減額(減少:△)	41	626
役員賞与引当金の増減額 (減少:△)	18	50
受注損失引当金の増減額 (減少: △)	△59	△55
製品保証引当金の増減額 (減少:△)	△1, 310	△802
退職給付に係る負債の増減額 (減少:△)	591	1,605
受取利息及び受取配当金	△1, 192	△927
支払利息	2, 362	2, 057
持分法による投資損益(益:△)	△4, 820	△4 <b>,</b> 078
売上債権の増減額(増加:△)	9, 568	△14, 052
棚卸資産の増減額(増加:△)	26, 744	△29, 572
リース債権及びリース投資資産の増減額(増加:△)	308	_
仕入債務の増減額 (減少:△)	$\triangle 1,967$	14, 843
その他	917	△3, 262
小計 	85, 784	40, 972
利息及び配当金の受取額	1, 235	1, 565
利息の支払額	$\triangle 2,366$	△2, 052
法人税等の支払額	△6, 429	△11, 290
営業活動によるキャッシュ・フロー	78, 222	29, 195

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	(単位:百万円 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(増加:△)	147	9
固定資産の取得による支出	△27, 923	△24, 239
固定資産の売却による収入	576	539
投資有価証券の取得による支出	△627	△69
投資有価証券の売却による収入	25	29
短期貸付金の純増減額(増加:△)	△193	14, 398
長期貸付けによる支出	△623	$\triangle 0$
長期貸付金の回収による収入	32	1
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	_	2, 744
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△157	△11, 038
その他	△458	△862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29, 201	△18, 487
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(減少:△)	$\triangle 34,704$	6, 654
コマーシャル・ペーパーの増減額(減少:△)	△14, 000	△16, 000
リース債務の返済による支出	△1, 151	$\triangle 2,287$
セールアンド割賦バック取引による収入	1, 644	_
セールアンド割賦バック取引による支出	$\triangle 4,900$	_
長期借入れによる収入	31, 614	28, 889
長期借入金の返済による支出	$\triangle 43,968$	△47, 750
社債の発行による収入	5, 000	13, 400
子会社の自己株式の取得による支出	_	$\triangle$ 13, 907
子会社の自己株式の処分による収入	_	13, 000
配当金の支払額	△144	△185
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle 724$	△191
その他	_	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle$ 61, 335	△18, 450
現金及び現金同等物に係る換算差額	2, 247	2, 491
男金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△10,066	△5, 250
- 現金及び現金同等物の期首残高	62, 767	52, 820
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	119	51
- 現金及び現金同等物の期末残高	52, 820	47, 621

## ⑤【連結附属明細表】

## 【社債明細表】

[工页为[[]]]							
会社名	銘柄	発行年月日	当期首残高 (百万円)	当期末残高 (百万円)	利率 (%)	担保	償還期限
ヤンマーホールデ ィングス(株)	第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約 付・特定投資家限定)	2021. 2. 19	5, 000	5, 000	0. 49	なし	2026. 2. 20
ヤンマーホールデ ィングス(株)	第2回無担保社債	2021. 7. 14	-	8,000	0. 41	なし	2026. 7. 21
ヤンマーホールデ ィングス(株)	第3回無担保社債	2022. 2. 25	-	5, 400	0. 48	なし	2027. 2. 19
合計	_	_	5, 000	18, 400	_	_	_

## (注)連結決算日後5年間の償還予定額は以下のとおりであります。

1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内
(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
_	_	5, 000	

## 【借入金等明細表】

16八並寺切柳衣】						
区分	当期首残高 (百万円)	当期末残高 (百万円)	平均利率 (%)	返済期限		
短期借入金	52, 433	63, 932	0. 46	_		
1年以内に返済予定の長期借入金	47, 733	50, 967	0. 34			
コマーシャル・ペーパー (1年以内返済予定)	16,000	l		ı		
1年以内に返済予定のリース債務	1,538	2, 163	2. 84	_		
未払金及び未払費用(セールアンド割賦バックに係 るもの。)	4, 048	ı	l	ı		
長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く。)	134, 237	113, 024	0. 33	2023年~ 2032年		
リース債務(1年以内に返済予定のものを除く。)	4, 648	4, 591	2. 76	2023年~ 2041年		
長期未払金(1年以内に返済予定のものを除く。)	9, 282	69	_	-		
合計	269, 921	234, 748				

- (注) 1. 平均利率については、期末借入金残高に対する加重平均利率を記載しております。
  - 2. 長期借入金、リース債務の連結決算日後5年間の返済予定額は以下の通りであります。

	1年超2年以内 (百万円)	2年超3年以内 (百万円)	3年超4年以内 (百万円)	4年超5年以内 (百万円)
長期借入金	42, 823	33, 029	21, 059	12, 497
リース債務	2, 064	1, 002	715	318

#### 【資産除去債務明細表】

当連結会計年度期首及び当連結会計年度末における資産除去債務の金額が、当連結会計年度期首及び当連結会計年度末における負債純資産合計額の100分の1以下であるため、連結財務諸表規則第92条の2の規定により記載を省略しております。

### (2) 【その他】

当社の連結計算書類及び計算書類は、わが国において一般に公正妥当と認められている会計基準に基づき作成しております。

当社は、会社法第444条第4項の規定に基づき2021年4月1日から2022年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類(連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表)及び会社法第436条第2項第1号の規定に基づき2021年4月1日から2022年3月31日までの計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書)について有限責任監査法人トーマツより監査報告書を取得しております。連結計算書類、計算書類及び監査報告書につきましては別添資料をご参照ください。

### 第三部【当該有価証券以外の有価証券に関する事項】

2022年3月31日現在

有価証券の名称等 発行済株式総数又は残額 概要

普通株式 20,630,200株 完全議決権株式で株主の権利に特に制限のない当社に

おける標準となる株式

A種類株式 21,065,800株 無議決権株式であり、優先的配当を受ける権利を有す

る株式(注)

(注) A種類株式の内容は次の通りであります。

#### (1)優先配当

- ①剰余金の配当を行うときは、当該配当にかかる基準日の最終の株主名簿に記載又は記録されたA種類株式を有する株主 (以下「A種類株主」という。)又はA種類株式の登録株式質権者(以下「A種類株式質権者」という。)に対し、普通株式を有する株主(以下「普通株主」という。)又は普通株式の登録株式質権者(以下「普通株式質権者」という。)に先立ち、A種類株式1株当たり金1円の配当(以下「本優先配当金」という。)をする。
- ②ある事業年度において、A種類株主又はA種類株式質権者に対して配当するA種類株式1株当たりの剰余金の配当(以下に定める未払累積配当金の配当を除く。)の合計額が、A種優先株式1株につき当該事業年度に係る本優先配当金の額に達しないときは、その不足額は翌事業年度以降に累積する。累積した不足額のうち未払いの金額(以下「未払累積配当金」という。)について、本優先配当金及び普通株主又は普通株式質権者に対する剰余金の配当に先立ち、未払累積配当金の額に達するまで、A種類株主又はA種類株式質権者に対して剰余金の配当をする。
- ③A種類株主又はA種類株式質権者に対して未払累積配当金及び本優先配当金を支払った後、さらに剰余金の配当をする ときは、A種類株主又はA種類株式質権者に対して、A種類株式1株当たり、普通株主又は普通株式質権者に対して支 払われる普通株式1株当たりの剰余金の配当額と同額の剰余金の配当をする。

#### (2) 議決権

A種類株主は、全ての事項につき株主総会において議決権を行使することができない。

### (3)種類株主総会の決議事項

当社が、会社法第322条第1項各号に掲げる行為をする場合には、法令に別段の定めがある場合を除き、A種類株主を構成員とする種類株主総会の決議を要しない。

# 第四部【発行者の保証会社の情報】

該当事項はありません

# 第五部【連結計算書類】

プログラム情報(2)参照

第六部【四半期決算情報】

プログラム情報(3)参照